

# 設備導入なしで標的型サイバー攻撃対策が 始められるインターネット接続サービス

FUJITSU Managed Infrastructure Service FENICS サイトセキュリティ

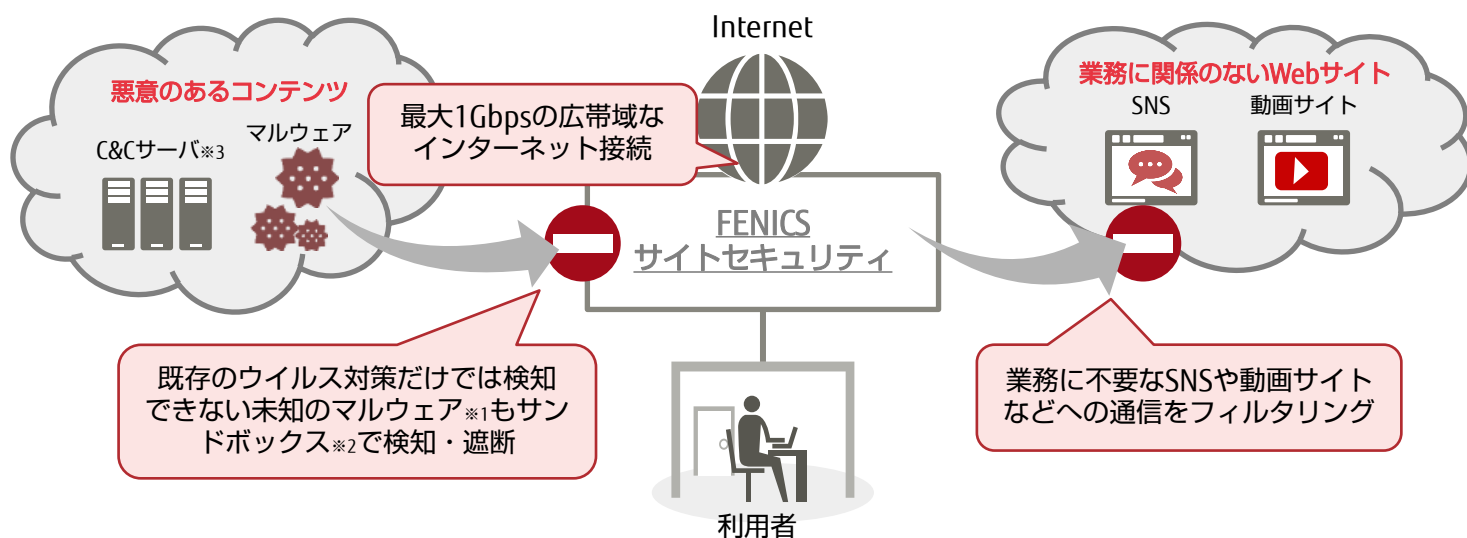
近年のサイバー攻撃は、未知のマルウェアによる標的型攻撃が増加しており、既存のセキュリティ対策をすり抜け、イントラネットにまでマルウェアが侵入する（既に侵入している）ケースが増えています。そのため、侵入された後の対処を前提とした**新たなセキュリティ対策**が重要になっています。しかし、日々発生する未知のマルウェアへの対策には専用のアプライアンス装置やクライアントソフトウェアなどが必要となり、**導入時のコストや、導入後の維持・運用に膨大な費用やリソースが必要になってしまいます。**

FENICSサイトセキュリティは、未知のマルウェアを含む標的型攻撃への対策機能をサービス型にてご提供しますので、迅速な導入と、お客様の設備投資コストや運用負荷の軽減が可能となります。

## FENICSサイトセキュリティ 3つの特長

<p><b>1 手軽に導入</b></p> <p>機器費などのインシタルコストが <b>～60%程度削減</b> ※同類装置・ライセンスでの比較時</p> <p>お客様は申請書にご記入頂くだけ。 構築作業が不要で <b>導入の工数を軽減</b></p>	<p><b>2 検知・遮断</b></p> <p><b>8,000社・3万台超</b> の装置から収集される <b>200万件/日</b> を超える未知のファイルを分析し、 <b>発見後、わずか15分</b> で保護機能を生成</p>	<p><b>3 運用はおまかせ</b></p> <p>運用保守は富士通にて実施するため <b>運用負荷を低減</b></p> <p>また、各種運用状況をご提供※ <b>脅威レポート、脅威ログ</b> ※有償オプション</p>
--	---	--

## サービス概要

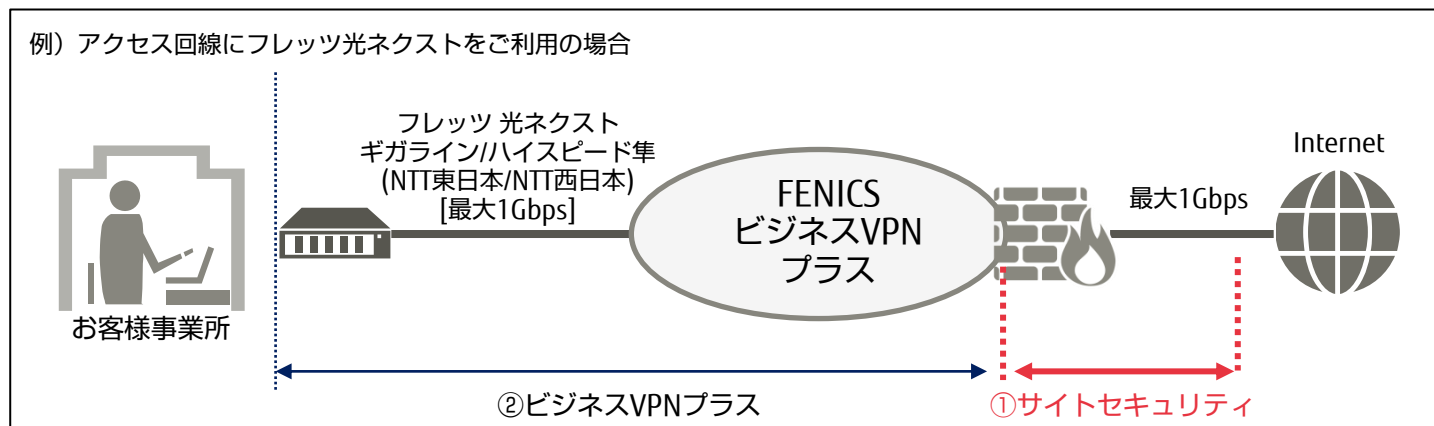


※1：「malicious(悪意のある) software」の略で、コンピュータウイルス、ワーム、スパイウェアなど悪意をもったソフトウェアやコードの総称。  
 ※2：外部から受け取ったプログラムを、隔離された領域内で動作させることによって、一般的なウイルス対策ソフトで検知できないマルウェアを検知するセキュリティ対策。  
 ※3：「command & control server」の略で、マルウェアに感染したPCに指令(command)を送り、遠隔制御(control)するサーバ。

## 価格

本サービスの価格は下記の通りです。

例) アクセス回線にフレッツ光ネクストをご利用の場合



(税別)

サービス	品目	初期費	月額費	備考
①サイトセキュリティ	基本サービス	360,000円	227,000円	
	アナライズオプション	114,000円	34,000円	サンドボックス分析をご利用時の有償オプション
②ビジネスVPNプラス(※)	加入登録費	30,000円	-	
	アクセス回線費用	43,400円	13,600円	「フレッツ 光ネクスト ギガライン」または「フレッツ 光ネクスト ハイスピード準」をアクセス回線としてご利用の場合
	インターネット接続GW	30,000円	20,000円	
計		547,400円	294,600円	

※既にFENICSビジネスネットワークをご契約のお客様は本費用は不要です。詳細は弊社営業までお問い合わせください。

### お問い合わせ先

富士通コンタクトライン 0120-933-200

受付時間 9:00 ~ 17:30 (土・日・祝日・当社指定の休業日を除く)

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター



このカタログに掲載されている内容については、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。